0

授業科目 生理学

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科		スポ					
丸山 敦夫、山代 幸哉、越中 敬一		開講時期	後期	必修選択		必修				
		単位数	2	時間数	30					
【ディプロマポリシーとの関連性】										
知識・理解	思考・判断		関心・意欲		度	技能・表現				

【概要・一般目標:GIO】

生理学は身体のしくみを解明する学問である。身体の基本的な機能としくみを理解することで病気や治療や予防への理解が進み、より健康な体づくりをめざしていくことができます。

0

0

【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 身体のしくみのおもしろさやすばらしさを生理学を学んで理解を進め、生理学の知識を確実に修得する。
- 2. スポーツ科学や健康科学への興味を持つために生理学を理解し、次に進む基礎知識を身につける。

0

回数	授業計画・学習の主題		学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	細胞生理学	1, 2	担当:丸山 敦夫	
2	! 排泄		担当:丸山 敦夫	
3	3 呼吸		担当:丸山 敦夫	
4	4 血液循環 1		担当:丸山 敦夫	
5	5 血液循環2		担当:丸山 敦夫	
6	6 遺伝情報・蛋白質		担当:越中 敬一	
7	7 消化・吸収 1		担当:越中 敬一	
8	8 消化・吸収 2		担当:越中 敬一	
9	9 内分泌 1		担当:越中 敬一	
10	10 内分泌 2		担当:越中 敬一	
11	11 運動神経と感覚神経		担当:山代 幸哉	
12	12 自律神経のはたらき		担当:山代 幸哉	
13	13 筋肉と骨のはたらき		担当:山代 幸哉	
14	4 大脳のはたらき		担当:山代 幸哉	
15	中枢神経と末梢神経のまとめ	1, 2	担当:山代 幸哉	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	生理学の基本がわかる事典	石川隆		
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

出席 20%、小テスト 60%、本試験 20%

【履修上の留意点】